1．事業区分の方法

事業区分は、教育課程別に区分しております。

2．各区分の事業内容

海技課程　船員となるに必要な高等普通教育及び専門教育を行う。

海技専攻課程　海技課程等の教育を基礎として船員となるに必要な高度な専門教育を行うとともに、海技免許の資格に応じてそれらに必要な教育を行う。

船舶運航実務課程　海技に関する短期教育及び通信による教育を行う。

特別課程　国の施策に基づく講習及び国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律第８条第２項の規定による同条第１項の講習の実施に関する業務を行う。

研究　船舶の運航に関する高度の学術及び技能に関する研究を行う。

3．事業費用のうち、法人共通の項目に含めた配賦不能事業費用は、主に一般管理費であります。

4．総資産のうち、法人共通の項目に含めた全社資産は、主に管理部門に係る資産であります。

5．各区分の損益外減価償却相当額及び引当外退職給付増加見積額並びに引当外賞与見積額

（単位：円）

	海技士教育科		技術教育科		その他	法人共通	計
	海技課程	海技専攻課程	船舶運航実務課程	特別課程	研究		
損益外減価償却相当額	234,794,898	31,009,474	26,747,508	15,725,183	0	26,395,543	334,672,606
引当外退職給付増加見込額	−26,184,414	−20,835,011	−26,789,977	−6,477,579	−7,811,999	4,099,647	−83,999,333
引当外賞与見積額	3,386,541	−1,823,272	−2,160,366	−2,005,595	750,104	3,241,543	1,388,955

企業年金連合会　平成21事業年度決算等に関する公告

平成22年11月5日

東京都港区芝公園２丁目４番１号
企業年金連合会
理事長　徳永　哲男

1　平成21事業年度の貸借対照表及び損益計算書の要旨

貸借対照表の要旨

（厚生年金基金基本年金経理）　（平成22年３月31日現在）　（単位：百万円）

資産勘定		負債勘定	
［1．純資産］	**10,593,219**	**［1．純資産］**	**151,093**
流動資産	**107,081**	**流動負債**	**6,597**
預貯金	92,645	未払運用報酬等	5,967
未収受換金	7,173	未払コンサルティング料	4
未収政府負担金	6,956	未払繰入金	621
未収返納金	285	預り金	5
未収過払移換金	0	**支払備金**	**144,496**
立替金	21	未払給付費	144,063
固定資産	**10,486,139**	未払移換金	433
信託資産	6,837,916	**［2．負債の数理的評価］**	**11,131,314**
投資	3,648,223	**［2．資産の数理的評価］**	**—**
［3．基本金］	**2,832,489**	**給付債務**	**11,131,314**
基本金	**2,832,489**	数理債務	2,730,561
繰越不足金	2,832,489	最低責任準備金（継続基準）	8,400,754
		［3．基本金］	**2,143,300**
		基本金	**2,143,300**
		当年度剰余金	2,143,300
計	**13,425,708**	**計**	**13,425,708**

注）百万円未満四捨五入のため計が一部不一致の場合がある。

損益計算書の要旨

（厚生年金基金基本年金経理）（自　平成21年４月１日　至　平成22年３月31日）（単位：百万円）

費用勘定		収益勘定	
［1．経常収支］	**569,523**	**［1．経常収支］**	**1,791,777**
給付費	546,944	徴収金収入	10,413
移換金	7,200	受換金	128,348
離婚分割移換金	1,577	政府負担金	24,344
還付金	2,638	運用収益	1,628,671
運用報酬等	11,080	**［2．特別収支］**	**121**
コンサルティング料	84	特別収入	121